

B胃がん27

対象疾患	胃がん	レジメン名	Ram+weekly PTX療法		
1コースの期間(休薬期間含む)	28日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1、8、15
2	ジフェンヒドラミン10 mg	5 T	経口		day 1、8、15
3	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1、8、15
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			
4	ラムシルマブ(Ram)	8 mg/kg	点滴静注	60分 ※備考欄参照	day 1、15
	生食250 mL	1 P ※備考欄参照			
5	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1、15
6	ファモチジン20 mg	1 A	静注		day 1、8、15
	生食20 mL	1 A			
7	パクリタキセル(PTX)	80 mg/m ²	点滴静注	60分	day 1、8、15
	生食250 mL	1 P			
8	生食250 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	30分	day 1、8、15
血管外漏出 リスク分類	Ram:非炎症性 PTX:壊死性				
催吐性リスク分類	レジメン全体:軽度(Ram:最小度 PTX:軽度)				
インラインフィルターの 要不要	Ram及びPTX投与のため、0.22 μm以下のインラインフィルターを使用				
備考欄	※Ramは、採取量と同量の生食を予め抜き取り、希釈時に本剤と生食の合計が全量250 mLとなるように希釈する。 ※ジフェンヒドラミンは、Ram投与前に内服する。 ※Ramの2回目以降は、初回時に忍容性が良好であれば投与時間を30分まで短縮可能である。				